

小金井市長期計画起草委員会【地域と経済】（第1回）次第

日時 平成27年4月17日（金）10時から

場所 西庁舎2階 第5会議室

【次第】

- 1 前期基本計画と後期基本計画（素案）の施策新旧対照表について
（18：00～18：10）10分
（資料1：前期基本計画と後期基本計画（素案）の施策新旧対照表）
- 2 後期基本計画（素案）について（18：10～19：55）105分
（資料2：施策検討シート、資料3：平成26年度施策マネジメント評価結果）
- 3 その他（19：55～20：00）5分
第4回起草委員会の日程調整について

小金井市長期計画起草委員会

配 付 資 料 一 覧

	No.	資 料 名	備 考
第 1 回 (4月13～17日)	1	前期基本計画と後期基本計画（素案）の施策新旧対照表	【事前配布】
	2	施策検討シート	【事前配布】
	3	平成26年度施策マネジメント評価結果	【事前配布】

前期基本計画と後期基本計画(素案)の施策新旧対照表

起草資料1

後期基本計画(素案)において変更した施策については、備考に理由を付記しています。

<環境と都市基盤>

【前期基本計画】				【後期基本計画(素案)】			
施策分野	前期番号	施策名	※	施策分野	後期番号	施策名	備考
						環境基本計画の計画的推進	保留
みどりと水	1	みどりを育む仕組みづくり	○	みどりと水	1	みどりを育む仕組みづくり	
	2	みどりの保全	○		2	みどりの保全	
	3	みどりの創出	○		3	みどりの創出	
	4	水辺の拡大			4	水辺の拡大	
ごみとまちの美化	5	循環社会の形成	○	ごみとまちの美化	5	循環社会の形成	
	6	ごみの処理	○		6	ごみの処理	
	7	まちの美化			7	まちの美化	
環境保全	8	環境にやさしい仕組みづくり		環境保全	8	環境にやさしい仕組みづくり	
	9	地球環境への負荷の軽減	○		9	地球環境への負荷の軽減	
	10	公害発生防止体制の充実			10	公害発生防止体制の充実	
市街地整備	11	まちの顔となる駅周辺の整備	○	市街地整備	11	魅力的な市街地	※ 前期基本計画の主な事業の終了に伴い、施策の順番を変更した。
	12	魅力的な市街地	○		12	まちの顔となる駅周辺の整備	※ 前期基本計画の主な事業の終了に伴い、施策の順番を変更した。
住宅・住環境	13	良質な住宅の供給	○	住宅・住環境		(施策15と統合)	※ 都市計画マスタープラン及び住宅マスタープランの上位計画との整合性を図るため、施策の統合を図った。
	14	快適な住環境の整備			13	快適な住環境の整備	
	15	安全な住環境の整備			14	安全で良質な住環境の整備	※ 都市計画マスタープラン及び住宅マスタープランの上位計画との整合性を図るため、施策の統合を図った。
	16	水の安定供給				(削除)	※ 前期基本計画の主な事業の終了に伴う削除。
	17	下水道の維持管理			15	下水道の維持管理	
道路・河川	18	道路の整備	○	道路・河川	16	道路の整備	
	19	人にやさしい交通環境の整備			17	人にやさしい交通環境の整備	
	20	公共交通機関の整備	○		18	公共交通機関の整備	
	21	河川などの整備			19	河川などの整備	

前期基本計画と後期基本計画(素案)の施策新旧対照表

後期基本計画（素案）において変更した施策については、備考に理由を付記しています。

<地域と経済>

【前期基本計画】				【後期基本計画(素案)】			
施策分野	前期番号	施策名	※	施策分野	後期番号	施策名	備考
コミュニティネットワーク	22	協働のまちづくりの推進	○	コミュニティネットワーク	20	協働のまちづくりの推進	
	23	地域情報ネットワークの推進	○		21	地域情報ネットワークの推進	
地域安全	24	危機管理体制の充実		地域安全	22	危機管理体制の充実	
	25	防災コミュニティづくり	○		23	防災コミュニティづくり	
	26	防災機能の強化			24	防災機能の強化	
	27	防犯体制の強化	○		25	防犯体制の強化	
創意的産業	28	産業振興の計画的推進		創意的産業		産業振興の計画的推進	保留
	29	産業基盤の整備	○		26	産業基盤の整備	
	30	創造的産業の支援	○		27	創造的産業の支援	
商業	31	商業振興の計画的推進		商業		商業振興の計画的推進	保留
	32	商業環境の整備	○		28	商業環境の整備	※ 事業ごとに施策が細分化されていたが、総合的に施策を実施した方が効果的であるため、施策の統合を図った。
	33	魅力ある商業・商店街づくりの推進	○				
	34	地域商業の育成・支援					
	35	地域資源をいかした観光の推進	○		29	地域資源をいかした観光の推進	
工業	36	工業の振興		工業	30	工業の振興	
農業	37	農業基盤の確立		農業	31	農業基盤の確立	
	38	農業との交流推進	○		32	農業との交流推進	
消費者生活・勤労者福祉	39	安全安心な消費生活支援		消費者生活・勤労者福祉	33	安全安心な消費生活支援	
	40	勤労者福祉の向上			34	勤労者福祉の向上	
雇用	41	雇用機会の拡大		雇用	35	雇用機会の拡大	

前期基本計画と後期基本計画(素案)の施策新旧対照表

後期基本計画（素案）において変更した施策については、備考に理由を付記しています。

<文化と教育>

【前期基本計画】				【後期基本計画(素案)】			
施策分野	前期番号	施策名	※	施策分野	後期番号	施策名	備考
						芸術文化振興計画の計画的推進	保留
文化・芸術	42	総合的な文化振興の推進		文化・芸術	36	総合的な文化振興の推進	
	43	文化施設の効率運営	○		37	文化施設の効率運営	
	44	文化交流の推進	○		38	文化交流の推進	
人権・平和・男女共同参画	45	人権・平和に関する施策の推進	○	人権・平和・男女共同参画	39	人権・平和に関する施策の推進	
	46	男女共同参画の推進	○		40	男女共同参画の推進	
生涯学習	47	生涯学習の計画的推進		生涯学習		生涯学習の計画的推進	保留
	48	活動の場の充実	○		41	活動の場の充実	
	49	生涯学習活動の推進	○		42	生涯学習活動の推進	
スポーツ・レクリエーション	50	スポーツ・レクリエーション活動の支援	○	スポーツ・レクリエーション	43	スポーツ・レクリエーション活動の支援	
	51	スポーツ・レクリエーション施設の活用	○		44	スポーツ・レクリエーション施設の活用	
学校教育	52	学校教育の計画的推進		学校教育		学校教育の計画的推進	保留
	53	教育内容・教育方法の充実	○		45	教育内容・教育方法の充実	
	54	学習環境の整備・充実	○		46	学習環境の整備・充実	
幼児教育	55	家庭と地域の共同教育の推進	○	幼児教育	47	幼児教育の充実	※ 子ども・子育て支援新制度に伴う施策内容の変更により、施策の統合を図った。
	56	幼児教育の充実					

前期基本計画と後期基本計画(素案)の施策新旧対照表

後期基本計画（素案）において変更した施策については、備考に理由を付記しています。

<福祉と健康>

【前期基本計画】				【後期基本計画(素案)】			
施策分野	前期番号	施策名	※	施策分野	後期番号	施策名	備考
						保健福祉総合計画の推進	保留
地域福祉	57	地域福祉の推進	○	地域福祉	48	地域福祉の推進	
	58	低所得者・生活困窮者等福祉の充実			49	低所得者・生活困窮者等福祉の充実	
高齢者福祉	59	高齢者の活躍の場づくり	○	高齢者福祉	50	高齢者の活躍の場づくり	
	60	高齢者の生活支援	○		51	高齢者の生活支援	
	61	介護予防事業の充実	○		52	介護予防事業の充実	
	62	介護保険事業の充実	○		53	介護保険事業の充実	
						総合的な子ども家庭福祉の推進	保留
子ども家庭福祉	63	子育て支援	○	子ども家庭福祉	54	子育て支援	
	64	子育て家庭の支援	○		55	子育て家庭の支援	
	65	地域の子育て・子育て環境の充実	○		56	地域の子育て・子育て環境の充実	
障がい者福祉	66	ノーマライゼーションの推進	○	障がい者福祉	57	ノーマライゼーションの推進	
	67	日常生活の支援	○		58	日常生活の支援	
	68	医療との連携			59	医療との連携	
健康・医療	69	保健活動の充実	○	健康・医療	60	保健活動の充実	
	70	医療体制の充実	○		61	医療体制の充実	
	71	医療保障制度の充実			62	医療保障制度の充実	

前期基本計画と後期基本計画(素案)の施策新旧対照表

後期基本計画（素案）において変更した施策については、備考に理由を付記しています。

<計画の推進>

【前期基本計画】				【後期基本計画(素案)】			
施策分野	前期番号	施策名	※	施策分野	後期番号	施策名	備考
市民参加・市民協働	72	市民ニーズの把握と共有化	○	市民参加・市民協働	63	市民ニーズの把握と共有化	
	73	わかりやすい情報発信と適正な情報管理			64	わかりやすい情報発信と適正な情報管理	
	74	市民参加の推進	○		65	市民参加の推進	
	75	市民協働の推進	○		66	市民協働の推進	
行政経営	76	更なる行財政改革の推進		行政経営	67	自律した行政経営の推進	※ 第3次行財政改革大綱の終了に伴い、新たな行財政改革大綱を策定するため施策の統合を図った。
	77	組織の活性化と人材の育成・活用			68	組織の活性化と人材の育成・活用	
	78	自律した行政経営の推進				(施策76と統合)	※ 第3次行財政改革大綱の終了に伴い、新たな行財政改革大綱を策定するため施策の統合を図った。
計画的行政	79	計画とマネジメントの整備	○	計画的行政	69	計画とマネジメントの整備	
	80	広域行政の推進			70	広域行政の推進	
財政・財務	81	安定した財政運営の確立		財政・財務	71	安定した財政運営の確立	
	82	歳入の安定			72	歳入の安定	
	83	歳出の適正化			73	歳出の適正化	



施策分野	コミュニティネットワーク
------	--------------

1. 施策名

No.	20	協働のまちづくりの推進	
-----	----	-------------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市では、これまで市民協働支援センター準備室を設置し、協働等に関する相談や市民活動団体等と行政との協働等のコーディネート、情報の収集・発信及び市民活動団体リストの管理等を行うとともに、市民活動まつりを関係団体と共催で開催するなど協働の推進に向けた事業を行ってきました。また、各課にて後援、共催、補助、実行委員会等により協働の理念を有する事業として各種事業を実施してきたところで

す。

これらに加え、平成24年3月に市民協働のあり方等検討委員会から答申を受けたことから、当該答申に基づき、先進市の視察等を実施するとともに、小金井市市民協働推進本部を設置し、答申の実現等に関する協議・検討を進めています。

一方、市内NPO法人数は、年々増加傾向にあります。また、ボランティア参加者数は、平成24年度から平成25年度にかけて4千人増えており、市民協働に対する機運は高まっています。

しかし、(仮称)市民協働支援センターの設置に関しては、現下の厳しい財政状況、新庁舎建設基本計画等、他の計画等との整合性を十分に踏まえつつ、長期的視点に立って検討していく必要があります。

3. 施策の方向性(目指す姿)

(仮称)市民協働支援センターの整備については、公共施設マネジメントの基本原則に沿って、また、市の財政状況や他の計画等との整合性を図りながら、まずは施設ありきではなく、その内容について長期的視点に立った十分な検討を行っていきます。

小金井市協働推進基本指針に基づき、市民活動団体等(NPO法人、市民活動団体、ボランティア団体、町会・自治会、社団法人、社会福祉法人、医療法人、教育研究機関、企業等)と行政との協働の推進を図ります。

施策分野	コミュニティネットワーク
------	--------------

1. 施策名		
No.	21	地域情報ネットワークの推進

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)		
<p>地域活動の前提となるイベントや市民団体などの地域情報を一元化・ネットワーク化し、市民にとって利用しやすいものとする必要があります。</p> <p>また、ここ数年でスマートフォンなどの普及に伴い、ソーシャル・ネットワーキング・サービスのような新たな情報発信手段が急速に普及しており、自治体のホームページをこうしたツールと連携し、イベント情報等を発信するものも見受けられるようになってきました。</p> <p>このため、こうしたツールの実効性及び市ホームページでの活用について研究する必要があります。</p>		

3. 施策の方向性(目指す姿)		
<p>市民活動や様々なイベントの地域情報などを総合的に整理したコミュニティポータルサイトなどと連携し、市民活動の内容や参加方法が市民及び市外の人に分かりやすく、身近なものとするにより、人々のきずなや地域の連携のための基盤づくりを進めます。</p>		

施策分野	地域安全
------	------

1. 施策名

No.	22	危機管理体制の構築	
-----	----	-----------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するための課題があるか)

東日本大震災以降の災害や新たな危機に対する関心が非常に高くなってきており、安全・安心に暮らせるまちづくりが強く求められています。

これまでも、地域防災計画の修正、放射線や放射能に関する測定、新型インフルエンザ等対策行動計画の制定、また、他県や民間団体との災害協定を締結し、危機管理体制の構築に努めてきましたが、更なる緊急事態等に備え、危機管理体制、事前対策及び危機発生後の対策を引き続き整えていく必要があります。

3. 施策の方向性(目指す姿)

様々な事態に対応できるような危機管理体制を強化します。

施策分野	地域安全
------	------

1. 施策名	
No.	23 防災コミュニティづくり

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためどのような課題があるか)
<p>私たちの住む小金井市は、平成27年3月に地域防災計画の修正を行い、「自らの生命は自らが守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」という2つの基本理念に基づき、消防団や自主防災組織が積極的に活動しています。また、高齢者、障がい者などの避難行動要支援者に対する体制づくりも進められています。</p> <p>しかし、現在、自主防災組織の結成されていない空白地域もあり、地域における共助の推進を図るべく、自主防災組織の結成を推進し、地域の共助体制を強化していく必要があります。</p> <p>また、結成されている地域においても活躍する住民の高齢化が進んでいるため、地域全体で活動できるよう更なる支援に努める必要があります。</p>

3. 施策の方向性(目指す姿)
<p>4つの目標「市民一人ひとりの自助の備えに対する広報・啓発」、「自主防災組織の結成数の向上」、「避難行動要支援者への避難支援体制の構築」、「円滑なボランティア活動の推進」を設定し、自主防災組織などの防災体制の強化を図り、防災コミュニティづくりを進めます。</p>

施策分野	地域安全
------	------

1. 施策名		
No.	24	防災機能の強化

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)		
<p>私たちの住む小金井市では、「自らの生命は自らが守る」「自分たちのまちは自分たちで守る」という2つの基本理念に基づき、消防団や自主防災組織が積極的に活動しています。</p> <p>「消防団詰所の耐震補強」については、平成24年度に完了したところですが、平成25年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、「消防団の装備の基準」が新たに改正されるなど、地域防災力の充実強化のため、消防団が使用する資機材や活動装備品などの充実を図っていく必要があります。</p> <p>市の災害対策物資・設備としては、小中学校や民間の井戸を震災対策用井戸として指定し、避難者分の備蓄を進めるとともに、物資供給の安定化を図るため民間事業者との災害協定の締結を行っています。</p> <p>また、火災・震災に対処するため、水利不足地域への耐震性貯水槽の設置を行ってきましたが、水利不足地域に公共施設がない状況であることから設置場所の検討が必要です。</p>		

3. 施策の方向性(目指す姿)		
消防団の設備・装備及び災害対策物資・設備の充実を図ります。		

施策分野	地域安全
------	------

1. 施策名

No.	25	防犯体制の強化	
-----	----	---------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

小金井市内の犯罪発生件数は、近年減少傾向にあるものの、侵入窃盗や自転車盗といった誰もが日常の中で遭遇しうる犯罪が後を絶たない状況にあります。地域の防犯力の向上については「地域と経済」の分野で最も高い関心が寄せられており、安全で安心して暮らすことのできるまちづくりが一層求められています。

私たちの住む小金井市では、防犯対策として、青色回転灯装備車両による防犯パトロールやこがねい安全・安心メールの配信等を行うことにより、市民の防犯意識向上に努め、また、「こきんちゃんあいさつ運動(こがねいし安全・安心あいさつ運動)」などによる地域に根差した安全活動が進められています。

また、近年、人口減少や高齢化が進展する中で、適正に維持管理されなくなった空き家が増加しています。空き家の問題は、第一義的には個人財産の管理の問題ですが、防犯・防災上の面からも大きな社会問題となっており、平成26年11月に制定された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、適切に対応していくことが課題となっています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

平成25年6月に策定した小金井市防犯指針に基づき、「日常生活における安全安心の確保」、「市民の防犯意識づくり」、「地域における防犯ネットワークづくり」、「犯罪を起こさせないまちづくり」を大きな柱として、防犯対策を推進します。

施策分野	創造的産業
------	-------

1. 施策名

No.	26	産業基盤の整備	
-----	----	---------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市は住宅街として良好な環境である反面、企業の立地は少なく、法人税収入の確保が課題となっています。

また、近年の価値の多様化や、厳しい財政状況の中、従来型の市主導の産業振興施策はとりづらくなってきています。

このような現状をふまえ、市は、平成26年4月には、JR中央本線東小金井駅の東側の高架下に、SOHO・インキュベーション施設である東小金井事業創造センターを開設し、また、産業振興の仕組みづくりとして、市、商工会、商店会、農業者及び市民など多様な主体と連携するため、連携をコーディネートする中間支援組織のあり方の検討を行ってきました。

今後、東小金井事業創造センターを活用した高付加価値型の企業集積や市内定着支援、様々な関係団体との連携強化により、課題の解決を図っていく必要があります。

3. 施策の方向性(目指す姿)

東小金井事業創造センターを中心とし、様々な関係団体と連携・協力しながら、高付加価値型の企業集積のため、成長産業の支援・育成・誘致を推進します。

施策分野	創造的産業
------	-------

1. 施策名

No.	27	創造的産業の支援	
-----	----	----------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市は、新たなビジネス育成の基盤として、平成20年10月に東京農工大学連携型起業家育成施設である農工大・多摩小金井ベンチャーポートを誘致しました。この施設は、大学発ベンチャーの起業及び中小企業等の新事業展開を支援することにより、新事業・新産業の創出を促進し、地域社会へ貢献することを目的としています。

小金井市では入居企業に対して一定期間の家賃補助を行っています。入居者数は常に安定していますが、これら企業の今後の発展や市内長期定着を促進するための支援や取組が大きな課題となっています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

大学連携型起業家育成施設や東小金井事業創造センターとの連携などによる産業振興を計画的に推進します。

施策分野	商業
------	----

1. 施策名		
No.	28	商業環境の整備

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)		
<p>私たちの住む小金井市では、平成21年度にまちびらきを行った武蔵小金井駅南口の大規模商業施設、ショッピングモールや、平成26年1月の東小金井駅、平成27年2月の武蔵小金井駅高架下の商業施設など、近年、駅周辺では新規店舗の参入が相次いでいます。</p> <p>駅周辺に賑わいが生じる中、市内の商店街は新たに1商店街が設立され18商店街となったものの、加入店舗数は微減傾向で、現在加盟店舗は850店舗となっています。</p> <p>また、市内の事業所は近隣市に比べて小規模な事業所が多く、事業所数、販売額共に減少傾向にあり、全体的な商業環境は厳しい状況が続いています。</p> <p>小金井市は、これまでに商業環境の整備、魅力ある商業・商店街づくりの推進、地域商業の育成・支援として、商業振興モデル地区計画の策定、タウンショップ「黄金や」の設立、商店街イベント事業補助等の活性化支援、「黄金井名物市」事業の開催支援、オリジナル商品開発による地域活性化事業等、商業環境の活性化を推進してきました。</p> <p>今後も市民が魅力や個性を実感できる商業・商店街づくりを実現させるために、商工会をはじめとした関係団体と引きつづき連携・協力を図りながら、これまで実施してきた取組の成果を市内の個店・商店街に波及させるための支援の実施や、事業のブラッシュアップを図るなど、商業環境の整備を通し、地域商業全体の活性化に努めていく必要があります。</p>		

3. 施策の方向性(目指す姿)		
<p>魅力ある商業・商店街づくりの推進、地域商業の育成・支援の取組を通し、地域商業全体の活性化に努めます。</p> <p>駅周辺や商店街の環境整備を図るとともに、市民ニーズに対応した個性ある商店街を目指し、地域を支え、地域に支えられる魅力ある商店街づくりによるにぎわいの創出に努めます。</p> <p>また、市内にある個性的な店舗について市内外に向け紹介するなど、商業の魅力発信に努めます。</p>		

施策分野	商業
------	----

1. 施策名

No.	29	地域資源をいかした観光の推進	
-----	----	----------------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市は、豊かな自然をはじめとして、歴史的施設、文化的施設、隠れた名店、季節行事や商店街でのイベント、農地などの魅力的な地域資源が数多く存在しています。

小金井市ではそれら魅力ある地域資源やイベントなど、小金井の情報の発信力を強化するため、ポータル機能を備えた観光振興のための「小金井市観光協会ホームページ」などを立ち上げました。その後、そのホームページにフェイスブック機能を追加するなど、時代に合わせた情報の受発信にも力を入れています。

また、市民の力や地域資源を活かしたまちなか観光を推進することを目的に、小金井市観光協会と連携して養成した観光案内人は、観光協会が主催する市内ツアーや観光案内業務においてボランティアガイドとして大きな役割を担っています。また、市民や来訪者に分かりやすく市内の魅力を発信するため、ガイドブックやまち歩きマップなども小金井市観光協会と連携しながら作成し、小金井市のPRに努めています。

さらに観光協会が実施する春の「桜まつり」や、小金井阿波おどり振興協議会が実施する夏の「小金井阿波おどり大会」、小金井市商工会や市内商店会が主催する各種イベントが四季折々に各地で開催され、多くの市民や市外からの来訪者を誘引しています。市はそれらを実施する団体を継続的に支援していきます。

今後は、それら地域資源を活かした観光振興によって、ますます集客力を高め、市内の回遊性をより高めていくことが課題となっています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

地域の魅力を発信し、魅力あるイベントや地域資源を活かした観光を推進します。

施策分野	工業
------	----

1. 施策名

No.	30	工業の振興	
-----	----	-------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市は、市域の大部分が住宅地であり、工業施設は住宅地の中にあるため、工業に対しては住環境との調和が求められています。

既存工業に対しては、住環境との調和やふれあい工業の推進を図るとともに、経営の安定や高度技術化の支援を行い、農工大・多摩小金井ベンチャーポートを活用した交流などを促進してきました。近年、市内工業の事業所数、従業員数は減少傾向にあります。従業員一人当たりの製品出荷額は増加傾向にあります。

今後も、住環境と調和を図り、経営安定・高度技術化の支援を進めるとともに、より一層、ふれあい工業を推進し、地域産業のPRや地域との交流などを進めていくことが課題となっています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

小規模な工場が住宅地に混在している状況を踏まえ、住環境との調和に配慮しつつ、大学連携型起業家育成支援施設を拠点とした産学官連携の取組や、関係団体との連携により、経営及び高度技術化を支援し、地域産業のPRや地域との交流推進を図ります。

施策分野	農業
------	----

1. 施策名

No.	31	農業基盤の確立	
-----	----	---------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

地域における農業及び農地は、私たちにとって欠かせない風景の1つとなっており、食の安全・安心、地産地消、みどりと水の保全、防災や景観形成などの面でも大きな役割を果たすものとして、その保全が求められています。

私たちの住む小金井市では認定・認証農業者制度の推進により、補助金などにより農業経営の安定化を図っています。認定・認証農業者数は増加傾向となっていますが、市内の農地面積、農家数、農家人口は減少傾向が続いています。

今後も、農業が広く認知されるとともに、産業として安定的に成長するよう都市農地の保全及び農業経営の安定化を支援することが課題です。

3. 施策の方向性(目指す姿)

農地が減少しないように保全するとともに、担い手の育成や、認定認証農業者制度を推進するなどにより、農業経営の安定化支援に努めます。

施策分野	農業
------	----

1. 施策名	
No.	32 農業との交流促進

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)
<p>私たちの住む小金井市では、毎年11月に農業祭が開催され、市内全域の農産物が集まり、小金井市の農業を市民へアピールする一大イベントとなっています。</p> <p>小金井市では農地を持たない市民に農業へ親しんでもらうため、市が農地を借り、区画として市民へ貸し出す市民農園を開設しています。</p> <p>また、体験型市民農園をはじめとして、農業団体の協力により学童芋堀体験、親子収穫体験などを実施して市民と農家の交流を深めています。</p> <p>市民農園は例年利用希望者が各園の定員を超えており、市民農園の増設が求められていることから、新たな市民農園用の農地を確保することが引き続きの課題となっています。</p>

3. 施策の方向性(目指す姿)
<p>農業者や農業団体・市民の協力により、食育の支援やふれあい農業の充実を図ります。</p> <p>市民が農業にふれ合える場を提供し、生産、収穫の喜びを味わい、また、市民相互の交流を図ります。</p>

施策分野	消費者生活支援・勤労者福祉
------	---------------

1. 施策名		
No.	33	安全・安心な消費生活支援

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)		
<p>近年、情報化の進展やライフスタイルの多様化等により、消費者を取り巻く環境は大きく変化してきており、利便性の向上が図られる一方、製品事故、販売方法の悪質・巧妙化など、消費者問題はますます複雑化・多様化しています。小金井市に寄せられる消費者トラブル相談も増加傾向にあります。</p> <p>これまでの取組として、消費者に必要な知識の学習の機会や、被害の未然防止啓発などを提供する消費者講座を実施してきました。また、市内の消費者活動の促進を図るため、小金井市消費者団体連絡協議会との連携や消費生活展を実施し、市民の消費者活動を支援しました。</p> <p>消費生活相談においては、パイオネットの活用により全国の消費生活情報を迅速に把握し、被害の未然防止、拡大防止等相談者への適切な対応に繋げることができました。</p> <p>消費生活相談は、安全・安心に対する市民の不満が高まれば急激に増えるため、今後も充実を図っていくことが課題です。</p>		

3. 施策の方向性(目指す姿)		
<p>安全・安心な消費生活を支援するため、市民の消費生活意識の向上と正しい知識の普及及び情報提供を進めるとともに関係団体との連携により相談事業の充実を図ります。</p>		

施策分野	消費者生活・勤労者福祉
------	-------------

1. 施策名

No.	34	勤労者福祉の向上	
-----	----	----------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するための課題があるか)

基本的に福利厚生事業の実施については、各企業内で解決すべき問題ですが、規模の小さい中小企業は大企業と比べ福利厚生面での格差が生じてしまうのが現状です。

小金井市勤労者福祉サービスセンターでは、その格差を是正することを目的とし、中小企業の事業主や勤労者などと協力をしながら、個々の事業所では実施が困難な福利厚生事業などを実施しています。

私たちの住む小金井市には規模の小さい中小企業が多く存在していますが、景気の影響等により中小企業勤労者を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いています。

市内中小企業勤労者の福利厚生面に関する市民の満足度は低く、その充実を図っていくことが求められています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

勤労者福祉については、勤労者福祉サービスセンターを通じて、福利厚生対策の充実を図ります。

小金井市勤労者福祉サービスセンターを継続的に支援することで、市内勤労者福祉の向上を図っていきます。

施策分野	雇用
------	----

1. 施策名

No.	35	雇用機会の拡大	
-----	----	---------	--

2. 施策の現況と課題 (施策に関するこれまでの取組や現在の状況及び目標を達成するためのどのような課題があるか)

私たちの住む小金井市では、ハローワークなどの関係機関と連携するとともに、「こがねい仕事ネット」を開設して、インターネット上で求人情報等の提供を図ってきました。

また、障害者就労支援センターにおいては、地域開拓推進コーディネーターを配置し、障がいのある人の雇用に理解を深めてもらうよう努めてきました。そして、高齢者の就業の場の拡大を図るため、シルバー人材センターの取組に対する支援を継続してきました。更に、再就職を希望している女性を対象に東京しごとセンター多摩と共催で再就職支援講座を開催し、仕事と生活が両立できる意識の育成や生活の安定と自立を促してきました。

今後も、時代のニーズに即した就労支援の充実と雇用の拡大を図ることが課題となっています。

3. 施策の方向性(目指す姿)

インターネットを活用した地域の求人情報等を提供するとともに、ハローワークをはじめとする関係機関との連携により就労に関する各種支援を充実し、就業機会の拡大を図ります。

平成26年度

施策マネジメント評価結果



平成26年10月

小金井市

目 次

1	施策マネジメントの目的	P. 2
2	評価対象施策及び事務事業	P. 2
3	評価方法	P. 2
4	最終評価分野別集計表	P. 3
5	評価結果一覧表	
	➤ 環境と都市基盤	P. 4
	➤ 地域と経済	P. 5
	➤ 文化と教育	P. 6
	➤ 福祉と健康	P. 7
	➤ 計画の推進	P. 8
6	シートの見方	P. 9

1 施策マネジメントの目的

(1) P D C Aサイクルの定着

施策マネジメントは、「施策の課題」を認識するためのツールであり、施策のP D C Aサイクルを通じて、施策及び事務事業の不断の見直しを行う仕組みを確立し、効果的・効率的な行財政運営の実現を目指します。

(2) 施策の着実な推進

第4次基本構想・前期基本計画（以下、「小金井しあわせプラン」という。）の目標に対して、現状及び進捗状況などを「見える化」することにより、その事業が施策を推進する上で貢献できているのか等を検証し、施策の着実な推進を図ります。

(3) 目標や課題の共有化

施策の目標や抱える課題を組織で「共有化」することにより、小金井しあわせプランを再認識・再確認するとともに、施策の方向性に沿った事業展開を図ります。

2 評価対象施策及び事務事業

施策マネジメントは、施策評価と事務事業評価の2段階で評価しています。

<施策評価> 全48施策

小金井しあわせプランの重点プロジェクトに該当する施策が評価対象です。

<事務事業評価> 全110事業

前期基本計画に位置付けられた事務事業（小金井しあわせプランの「主な事業」）が評価対象です。

○評価対象施策及び事務事業数

	環境と都市基盤	地域と経済	文化と教育	福祉と健康	計画の推進	合計
施策数	11	10	11	12	4	48
事務事業数	30	22	21	21	16	110

3 評価方法

まず、事務事業評価を行い、その結果を受けて施策評価を行います。

事務事業評価については、「主な事業」の担当課が、成果活動指標（小金井しあわせプランで設定されている平成27年度までに達成すべき指標及び活動）の達成状況、事業の進捗状況、効率性それぞれについて、自己評価をしています。また、その評価を踏まえて、平成27年度の成果活動指標の達成に向けた今後の展開及び事業実施における課題点を示しています。

施策評価については、事務事業評価の結果を受けて、施策の総括担当（重点プロジェクトに該当する「主な事業」の担当課又は庶務担当課）が一次評価をしています。最終評価については、その事務事業評価及び一次評価を踏まえて、市としての今後の方向性及び事業を進める上での課題を記載しています。

この最終評価結果は、実施計画へ反映することにより予算との連動を図ります。「主な事業」の担当課は、示された課題を十分に踏まえて事業を見直しし、次年度以降の事業計画及び予算編成を行うものとします。

4 最終評価分野別集計表

最終評価	環境と都市基盤		地域と経済		文化と教育		福祉と健康		計画の推進		合計	
	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比	施策数	構成比
A	0	0.0%	3	30.0%	4	36.3%	5	41.6%	0	0.0%	12	25.1%
B	11	100.0%	5	50.0%	6	54.5%	6	50.0%	4	100.0%	32	66.6%
C	0	0.0%	2	20.0%	1	9.0%	1	8.3%	0	0.0%	4	8.3%
合計	11	100.0%	10	100.0%	11	100.0%	12	100.0%	4	100.0%	48	100.0%

<最終評価の評価基準>

「A」…**推進**（指標の達成が順調であり、施策への貢献度も高い事業である。）

「B」…**一部課題あり**（事業としては推進していく方向だが、見直しが必要な課題がある。）

「C」…**課題あり**（事業実施にあたって、方向性の転換や根本的に見直しが必要な課題がある。）

（参考）

<事務事業評価の評価基準>

●指標

「A」…指標を達成している。

「B」…指標の達成に向け事業は実施している。

「C」…指標を大きく下回る。

「-」…指標が不明又は指標が測れない。

●事業進捗

「A」…事業進捗は計画どおりである。

「B」…計画より遅れているが、事業は進捗している。

「C」…事業が計画より大きく遅れている。

●効率性

「A」…経費節減に寄与している。

「B」…経費節減の努力はしているが、効果が上がっていない。節減の余地がない。

「C」…経費節減の具体的な取組を検討していない。

5 評価結果一覧表

1 みどりあふれる快適で人にやさしいまち【環境と都市基盤】

柱	施策	コード	最終評価	前年度最終評価	事務事業評価(自己評価)						※参考		
					事業名	担当課	25年度			24年度			
							指標	事業進捗	効率性	指標	事業進捗	効率性	
みどりあふれる快適で人にやさしいまち【環境と都市基盤】	みどりを育む仕組みづくり	A01-01	B	A	環境基本計画の推進と策定	環境政策課	A	A	B	B	B	B	
					花壇ボランティア、環境美化サポーター制度などの充実	環境政策課	A	A	B	A	A	B	
	みどりの保全	A01-02	B	B	緑の基本計画によるまとまったみどりの保全	環境政策課	B	B	B	B	B	B	
	みどりの創出	A01-03	B	B	東小金井駅北口の公園整備	区画整理課	B	B	B	B	B	B	
					小長久保公園の整備	環境政策課	A	A	B	A	A	B	
					都市計画道路の緑化	道路管理課	B	B	B	B	B	B	
	水辺の拡大	A01-04			雨水浸透・貯留施設設置への助成	下水道課	A	A	A				
	循環社会の形成	A02-05	B	B	ごみ削減ノウハウ集の作成	ごみ対策課	A	A	A	A	A	B	
					有機性資源の循環システムの構築	ごみ対策課	A	A	B	A	A	B	
	ごみの処理	A02-06	B	B	可燃ごみ処理体制の確立	ごみ処理施設担当	B	A	B	B	A	B	
					中間処理場の再整備	中間処理場担当	B	B	B	B	B	B	
	まちの美化	A02-07			ごみゼロ化推進員による活動の充実	ごみ対策課	A	A	B				
	環境にやさしい仕組みづくり	A03-08			環境博覧会などの環境啓発事業の充実	環境政策課	A	A	B				
	地球環境への負荷の軽減	A03-09	B	B	省エネルギー施設助成事業の実施	環境政策課	B	A	B	B	A	B	
					(仮称)エコ・モデルハウスの整備	環境政策課	B	B	B	B	B	B	
	公害発生防止体制の充実	A03-10			公害に関する監視体制の継続	環境政策課	A	A	B				
	まちの顔となる駅周辺の整備	A04-11	B	B	JR中央本線連続立体交差事業の推進	都市計画課	A	A	B	B	B	B	
					武蔵小金井駅南口市街地再開発事業の推進	まちづくり推進課	A	A	B	B	A	B	
					東小金井駅北口土地区画整理事業の推進	区画整理課	A	B	B	B	B	B	
	魅力的な市街地	A04-12	B	B	地区計画の推進	まちづくり推進課	B	A	B	B	A	B	
	良質な住宅の供給	A05-13	B	A	高齢者自立支援住宅改修給付事業の充実	介護福祉課	B	A	B	A	A	B	
快適な住環境の整備	A05-14			都市計画や地区計画などによる住環境の維持	都市計画課 まちづくり推進課	A	B	B					
安全な住環境の整備	A05-15			耐震助成事業の充実	まちづくり推進課	A	A	B					
水の安定供給	A05-16			地下水源の整備	下水道課								
下水道の維持管理	A05-17			下水道施設耐震化の推進	下水道課	A	A	A					
道路の整備	A06-18	B	B	整備中の都市計画道路の整備(3・4・3号線、3・4・12号線、3・4・14号線)	都市計画課 道路管理課	B	B	B	B	B	B		
				未着工の都市計画道路の整備(3・4・1号線、3・4・8号線)	都市計画課 道路管理課	B	B	B	B	B	B		
				JR中央本線連続立体交差事業側道整備	都市計画課 道路管理課	B	B	B	B	B	B		
公共交通機関の整備	A06-20	B	C	駐輪場の整備	交通対策課	B	A	A	-	A	A		
河川などの整備	A06-21			自然再生事業(野川調節池周辺)の推進	環境政策課	B	B	B					

重点プロジェクトに該当する施策は色塗りになっています。

2 ふれあいと活力のあるまち【地域と経済】

柱	施策	コード	最終評価	前年度最終評価	事務事業評価(自己評価)						※参考		
					事業名	担当課	25年度			24年度			
							指標	事業進捗	効率性	指標	事業進捗	効率性	
ふれあいと活力のあるまち【地域と経済】	協働のまちづくりの推進	B07-22	B	B	(仮称)市民協働支援センターの整備	コミュニティ文化課	-	B	B	-	B	B	
	地域情報ネットワークの推進	B07-23	C	C	コミュニティポータルサイト拡充の支援	情報システム課	C	C	B	C	C	B	
	危機管理体制の充実	B08-24	/	/	危機管理体制の強化	地域安全課	-	B	A	/	/	/	
	防災コミュニティづくり	B08-25	A	A	自主防災組織の育成	地域安全課	A	A	B	A	A	B	
	防災機能の強化	B08-26	/	/	消防団分団詰所の耐震補強	地域安全課	-	A	A	/	/	/	
					防災センターの整備	地域安全課	C	A	B	/	/	/	
	防犯体制の強化	B08-27	A	A	こがねいし安全・安心あいさつ運動の充実	地域安全課	A	A	B	A	A	B	
	産業振興の計画的推進	B08-28	/	/	産業振興プランの策定と推進	経済課	-	A	B	/	/	/	
	産業基盤の整備	B09-29	B	B	ベンチャー・SOHO事務所の整備	経済課	A	A	B	A	B	B	
	創造的産業の支援	B09-30	B	B	農工大・多摩小金井ベンチャーポート家賃補助の継続	経済課	A	A	B	A	A	B	
	商業振興の計画的推進	B10-31	/	/	産業振興プランの推進	経済課	-	A	B	/	/	/	
	商業環境の整備	B10-32	B	B	商店街振興モデル地区の推進	経済課	B	A	A	-	A	A	
	魅力ある商業・商店街づくりの推進	B10-33	C	C	黄金井名物マップの整備(コミュニティポータルサイト内)	経済課	A	C	B	A	C	B	
	地域商業の育成・支援	B10-34	/	/	黄金井あきないカレッジの開校と充実	経済課	C	C	B	/	/	/	
	地域資源をいかした観光の推進	B10-35	B	B	桜まつりなどの充実 ※桜まつり、阿波おどり大会、お月見のつどい	経済課	B	A	A	B	A	A	
	工業の振興	B11-36	/	/	ふれあい工業イベントの実施	経済課	C	A	A	/	/	/	
	農業基盤の確立	B12-37	/	/	認定認証農業者の育成・支援の充実	経済課	B	A	A	/	/	/	
農産物直売所の整備					経済課	A	A	A	/	/	/		
農業との交流促進	B12-38	A	A	市民農園・体験農園の拡充	経済課	A	B	A	A	A	A		
安全安心な消費生活支援	B13-39	/	/	消費者相談の拡充	経済課	B	A	A	/	/	/		
勤労者福祉の向上	B13-40	/	/	勤労者福祉サービスセンター登録者向上キャンペーンの実施	経済課	C	C	B	/	/	/		
雇用機会の拡大	B14-41	/	/	こがねい仕事ネットの充実	経済課	B	A	B	/	/	/		

重点プロジェクトに該当する施策は色塗りになっています。

3 豊かな人間性と次世代の夢を育むまち【文化と教育】

柱	施策	コード	最終評価	前年度最終評価	事務事業評価(自己評価)						※参考		
					事業名	担当課	25年度			24年度			
							指標	事業進捗	効率性	指標	事業進捗	効率性	
豊かな人間性と次世代の夢を育むまち【文化と教育】	総合的な文化振興の推進	C15-42	/	/	芸術文化振興計画の推進	コミュニティ文化課	B	A	A	/	/	/	
					市史(現代編・近代編・近世編)の計画的な刊行	生涯学習課	A	B	B	/	/	/	
					玉川上水及び名勝小金井(サクラ)の整備活用	生涯学習課	-	A	B	/	/	/	
	文化施設の効率運営	C15-43	B	B	はげの森美術館の企画展などの充実	コミュニティ文化課	B	A	A	B	A	A	
					市民交流センターの活用	コミュニティ文化課	A	A	B	A	A	B	
	文化交流の推進	C15-44	A	B	国際交流事業の充実	コミュニティ文化課	A	A	B	A	A	B	
	人権・平和に関する施策の推進	C16-45	A	B	非核平和事業・人権啓発事業の充実	広報秘書課	A	A	B	A	A	B	
	男女共同参画の推進	C16-46	B	B	(仮称)男女平等推進センター整備の検討	企画政策課	B	B	B	B	B	B	
	生涯学習の計画的推進	C17-47	/	/	生涯学習推進計画の推進	生涯学習課	-	B	B	/	/	/	
	活動の場の充実	C17-48	B	B	中央図書館の整備	図書館	B	B	B	B	B	B	
					(仮称)公民館貫井北分館・(仮称)図書館貫井北分室の整備	公民館	B	A	B	B	A	B	
	生涯学習活動の推進	C17-49	A	A	放課後子ども教室の拡充	生涯学習課	A	A	B	A	A	B	
	スポーツ・レクリエーション活動の支援	C18-50	B	B	スポーツ教室・スポーツ大会の充実	生涯学習課	B	B	B	B	B	B	
	スポーツ・レクリエーション施設の活用	C18-51	B	B	総合体育館の整備	生涯学習課	A	A	A	A	A	A	
	学校教育の計画的推進	C19-52	/	/	学校教育にかかわる「明日の小金井教育プラン」の実施	指導室	A	A	B	/	/	/	
	教育内容・教育方法の充実	C19-53	B	A	教職員の研究・研修の充実	指導室	B	A	A	A	A	A	
児童生徒によるボランティア活動の充実					指導室	B	A	A	B	A	A		
学習環境の整備・充実	C19-54	C	C	市立小・中学校の校庭芝生化の推進	庶務課	B	B	B	A	A	B		
				パソコン教室の整備	学務課	B	C	B	B	C	B		
家庭と地域の共同教育の推進	C20-55	A	A	子育て支援ネットワークへの幼稚園の参加促進	子育て支援課	A	A	A	A	A	A		
幼児教育の充実	C20-56	/	/	幼稚園児の保護者補助制度及び就園奨励費助成の継続	学務課	A	A	B	/	/	/		

重点プロジェクトに該当する施策は色塗りになっています。

4 誰もが安心して暮らせる思いやりのあるまち【福祉と健康】

柱	施策	コード	最終評価	前年度最終評価	事務事業評価(自己評価)						※参考		
					事業名	担当課	25年度			24年度			
							指標	事業進捗	効率性	指標	事業進捗	効率性	
誰もが安心して暮らせる思いやりのあるまち【福祉と健康】	地域福祉の推進	D21-57	C	C	保健福祉総合計画の策定と推進	地域福祉課	-	C	B	-	-	-	
					福祉会館の整備	地域福祉課	B	B	B	B	B	B	
	低所得者・生活困窮者等福祉の充実	D21-58	/	/	被保護者自立支援プログラム事業の充実	地域福祉課	A	A	B	/	/	/	
	高齢者の活躍の場づくり	D22-59	B	B	高齢者いきいき活動の推進	介護福祉課	A	B	B	A	A	B	
	高齢者の生活支援	D22-60	B	B	認知症高齢者の支援	介護福祉課	A	B	B	A	B	B	
	介護予防事業の充実	D22-61	A	A	介護予防事業プログラムの充実	介護福祉課	A	A	B	A	A	B	
	介護保険事業の充実	D22-62	B	B	地域に密着したサービスの基盤整備	介護福祉課	B	B	A	B	B	A	
	子育て支援	D23-63	B	C	のびゆく子どもプランの達成率	子育て支援課	A	A	B	A	A	B	
					一・小・南小地区児童館の整備	児童青少年課	A	C	B	A	C	B	
	子育て家庭の支援	D23-64	B	B	けやき保育園・ピノキオ幼児園の移転	保育課	C	A	B	C	B	B	
					定員増に向けた学童保育所の整備	児童青少年課	A	A	A	A	A	A	
					母子自立支援プログラム策定事業の充実	子育て支援課	A	A	A	A	A	A	
					発達支援センターの整備	自立生活支援課	A	A	A	B	A	A	
	地域の子育て・子育て環境の充実	D23-65	A	A	子育て支援ネットワークの充実	子育て支援課	A	A	B	A	A	A	
	ノーマライゼーションの推進	D24-66	A	A	障害者就労支援センター事業の充実	自立生活支援課	A	A	B	A	A	B	
	日常生活の支援	D24-67	A	A	サービス供給体制の充実	自立生活支援課	A	A	B	A	A	B	
	医療との連携	D24-68	/	/	相談機能の充実	自立生活支援課	A	A	C	/	/	/	
	保健活動の充実	D25-69	B	B	がん検診の充実	健康課	B	A	B	B	A	B	
医療体制の充実	D25-70	A	A	休日・休日準夜診療の継続	健康課	A	A	B	A	A	B		
				武蔵野赤十字病院との小児救急医療の協力関係の継続	健康課	A	A	B	A	A	B		
医療保障制度の充実	D25-71	/	/	国民健康保険における資格調査などの推進	保険年金課	A	A	B	/	/	/		

重点プロジェクトに該当する施策は色塗りになっています。

基本構想実現のために【計画の推進】

柱	施策	コード	最終評価	前年度最終評価	事務事業評価(自己評価)						※参考		
					事業名	担当課	25年度			24年度			
							指標	事業進捗	効率性	指標	事業進捗	効率性	
基本構想実現のために【計画の推進】	市民ニーズの把握と共有化	E26-72	B	B	市民意向調査の充実	企画政策課	B	B	B	B	B	B	
	わかりやすい情報発信と適正な情報管理	E26-73			市ホームページの充実	情報システム課	A	A	A				
	市民参加の推進	E26-74	B	B	審議会などの公募市民の拡充	企画政策課	B	A	B	A	A	A	
	市民協働の推進	E26-75	B	B	市職員への市民協働研修の充実	コミュニティ文化課	B	A	A	B	A	A	
	更なる行財政改革の推進	E27-76			第3次行財政改革大綱の推進	企画政策課	A	A	B				
	組織の活性化と人材の育成・活用	E27-77			実践的な独自研修の実施	職員課	B	A	B				
	自律した行政経営の実現	E27-78				行政評価制度の見直し	企画政策課	-	-	-			
						(仮称)東小金井市政センターの整備	企画政策課 市民課	B	B	B			
	計画とマネジメントの整備	E28-79	B	C	新庁舎の建設	企画政策課	-	B	B	-	B	B	
					施策マネジメントの実施	企画政策課	-	B	B	-	C	B	
					後期基本計画の策定	企画政策課	-	A	B	-	B	B	
					実施計画の策定	企画政策課	-	B	B	-	B	B	
	広域行政の推進	E28-80			広域行政サービスのPR	企画政策課	-	A	B				
	安定した財政運営の確立	E29-81			中期財政計画に基づく財政運営の推進	企画政策課	B	B	B				
歳入の安定	E29-82			徴収体制強化などの実施	納税課	B	A	B					
歳出の適正化	E29-83			職員数の削減	企画政策課	B	A	A					

重点プロジェクトに該当する施策は色塗りになっています。

6 シートの見方

施策評価シート

1 施策の基本情報

施策名	計画とマネジメントの整備	E28-79	総括担当 ①
施策分野	計画的行政	E28	企画政策課
施策の方向性	基本構想に基づいた総合的かつ計画的な市政運営を推進するため、施策の具体化とその実現方法を明らかにする「基本計画」、その事業と財政の裏づけを明らかにする「実施計画」を策定する。そして、「施策マネジメント」において、施策及び事務事業の不断の見直しを行い、計画の目標達成を目指す。また、新庁舎の建設や施設整備等を計画的に推進する。		関連課 ②
			企画政策課

①【総括担当】

施策の中で重点プロジェクトに該当する主な事業の担当課（又は庶務担当課）が施策評価シートの総括をしています。

②【関連課】

施策を構成する主な事業の担当課

2 施策を構成する主な事業の評価（事務事業評価シートより）

事業名	成果活動指標	評価					
		③ H23	H24	H25	H26	H27	
新庁舎の建設	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率	④ 指標	-	-	-		
		⑤ 事業進捗	B	B	B		
		⑥ 効率性	B	B	B		
施策マネジメントの実施	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率	④ 指標	-	-	-		
		⑤ 事業進捗	C	C	B		
		⑥ 効率性	B	B	B		
後期基本計画の策定	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率	④ 指標	-	-	-		
		⑤ 事業進捗	B	B	A		
		⑥ 効率性	B	B	B		
実施計画の策定	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率	④ 指標	-	-	-		
		⑤ 事業進捗	B	B	B		
		⑥ 効率性	B	B	B		

③【指標】

- A・・・指標を達成している。
- B・・・指標の達成に向け事業は実施している。
- C・・・指標を大きく下回る。
- －・・・指標が不明又は指標が測れない。

④【事業進捗】

- A・・・事業進捗は計画どおりである。
- B・・・計画より遅れているが、事業は進捗している。
- C・・・事業が計画より大きく遅れている。

3 施策を構成する主な事業の事業費

(単位:千円)

事業名	⑧ 予算名称	担当課	H23 (決算)	H24 (決算)	H25 (決算)	H26 (予算)	H27 (予算)
新庁舎の建設	新庁舎建設調査に要する経費	企画政策課	7,679	5,454	-	33,119	
施策マネジメントの実施	-	企画政策課	-	-	-	-	
後期基本計画の策定	-	企画政策課	-	-	-	8,082	
実施計画の策定	-	企画政策課	-	-	-	-	

⑤【効率性】

- A・・・経費節減に寄与している。
- B・・・経費節減の努力はしているが、効果が上がっていない。節減の余地がない。
- C・・・経費節減の具体的な取組を検討していない。

4 一次評価 ⑦

・施策の進捗については、平成25年度に実施した施策マネジメントで確認した68項目の達成率は、45.6%であった。27年度の目標達成(80%)に向けて、施策マネジメント制度の確立並びに庁内における定着が必要である。
 ・後期基本計画の策定にあたっては、計画策定段階において、各施策の目的や目標を明確にし、毎年度達成率が測れる指標を設定する必要がある。
 ・また、実施計画については、昨今の社会経済情勢の動向、本市の財政状況等を踏まえ、市政運営上の総合的な判断に基づき、選択と集中による効果的な財源配分に努める必要がある。
 ・新庁舎の建設については、「新庁舎建設基本計画」のスケジュールに沿って、財源の見直しをしっかりと立てながら新庁舎建設を着実に進めていくため、あらゆる方策を検討する必要がある。

5 最終評価 ⑧

評価	(特記意見)
B	
25年度評価(C)	(課題)
A・・・推進 B・・・一部課題あり C・・・課題あり	新庁舎の建設については、新庁舎建設基本計画に示したスケジュールに沿って財源の見直しを立てながら着実に進められているところだが、既定の財源計画の成否が定かでない状況である。社会情勢等を踏まえ、適切な判断が求められる。 施策マネジメントについては、26年度に評価対象事業を拡大することにより一定の進捗は見られるが、今後も制度の検証を図っていく必要がある。

⑥【予算名称】

主な事業に係る予算の名称を記載しています。予算が他の事業も含んでいる場合には、「〇〇に要する経費(一部)」としています。主な事業に係る予算がない場合には「-」としています。

⑦【一次評価】(総括担当課による自己評価)

○施策の進捗状況の評価

前期基本計画では、成果活動指標の達成度合いが、施策の進捗の目安であるとの考え方であるため、主な事業の評価を踏まえて、施策の進捗を評価しています。

○施策への有効性・貢献度

主な事業が施策を推進する上で貢献しているのか、有効に機能しているのかという点で評価しています。

⑧【最終評価】

施策を構成する主な事業の評価(自己評価)と一次評価(自己評価)を踏まえ、市としての最終評価をしています。

- A・・・推進(指標の達成が順調であり、施策への貢献度も高い事業である。)
- B・・・一部課題あり(事業としては推進していく方向だが、見直しが必要な課題がある。)
- C・・・課題あり(事業実施にあたって、方向性の転換や根本的に見直しが必要な課題がある。)

専務事業評価シート

【基本情報】

1	成果活動指標	第4次基本構想・前期基本計画の目標達成率	3	重点プロジェクト
2	主要事業	後期基本計画の策定	4	担当課
3	計画とマネジメントの整備	E28-79	5	担当課
4	課題の整備	E28-79200		
5	事業概要	目的(何のために) 実施方法(何をやるか)		企画政策課

【「主要事業」に対する評価等】

6	7	8	9		10		11		12		13		14	
			計画(Plan)	実施(Do)	指標結果	決算額(千円)	実施経過・結果	指標	事業進捗	効率性	評価の説明			
23年度	H20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24年度	20%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年度	40%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26年度	60%	検討	8,082											
27年度	80%	実施												
15	評価を踏まえた今後の展開(Action)	推進	○	展開/課題	○	展開/課題	○	展開/課題	○	展開/課題	○	展開/課題	○	展開/課題
		現状維持												
		改善												
		縮小												
		完了・中止												

【指標】※成果活動指標に対する評価
 A・・・指標を達成している。
 B・・・指標の達成に向け事業は実施している。
 C・・・指標を大きく下回る。
 一・・・指標が不明又は指標が測れない。

【事業進捗】
 A・・・事業進捗は計画どおりである。
 B・・・計画より遅れているが、事業は進捗している。
 C・・・事業が計画より大きく遅れている。

【評価の説明】
 指標、事業進捗、効率性それぞれについて、その評価にした説明を記載しています。

【評価を踏まえた今後の展開】
 評価を踏まえた次年度以降の展開及び事業実施における課題点を記載しています。

【効率性】※事業実施に際して経費削減に努めたか。
 A・・・経費削減に寄与している。
 B・・・経費削減の努力はしているが、効果が上がっていない。削減の余地がない。
 C・・・経費削減の具体的な取組を検討していない。

①【成果活動指標】
 前期基本計画で設定されている平成27年度までに達成すべき指標及び活動

②【主要事業】
 施策を推進するため前期基本計画に位置付けられている事業

③【重点プロジェクト】
 「主要事業」が、前期基本計画の重点プロジェクトに該当する場合は、そのプロジェクト名称を記載しています。

④【関連する法令・計画等】
 「主要事業」の実施に係る根拠となる法律、条例、要綱、計画等がある場合に、その名称等を記載しています。

⑤【担当課】
 「主要事業」の担当課

⑥【成果活動指標】
 前期基本計画で平成27年度の達成すべき指標が設定されていますが、平成24～26年度については指標の設定がなかったため、今回新たに年度ごとの指標の数値目標を記載しています。
 ※現状と目標を考慮した上で、均等に採分するなどして数値目標を設定しています。

⑦【事業進捗】
 前期基本計画で設定されている「主要事業」の進捗目標

⑧【予算額】
 「主要事業」に係る予算額を記載しています。※当初予算額

⑨【具体的取組内容】
 「主要事業」を進めていく上で、年度ごとの具体的な取組内容の計画を記載しています。

⑩【指標結果】
 成果活動指標の年度ごとの結果
 ※指標が毎年把握できないものについては「-」としていきます。

⑪【決算額】
 「主要事業」にかかった決算額を記載しています。

⑫【実施経過・結果】
 計画の具体的取組内容に対して、実際に取り組んだ実績及び結果